

# CHUSUGI × BUNGA KUBU

---

スチューデント・ライブラリアン  
活動報告

---

vol.10 - 2024年度

---



# 2024 年度

## スチューデント・ライブラリアン活動報告

### 目 次

・ スチューデント・ライブラリアン 10 期生 活動記録	… 3
・ スチューデント・ライブラリアン活動報告	
文学部 人文社会学科 国文学専攻 3 年	寄川 梨花 … 4
文学部 人文社会学科 日本史学専攻 3 年	鈴木 紗奈 … 6
文学部 人文社会学科 国文学専攻 1 年	前島 恵 … 8
・ リエゾン文庫書目一覧	…10





## スチューデント・ライブラリアン 10 期生 活動記録

### 2024 年度

- ・応募期間 4月18日（木）～5月15日（水）
- ・選考方法 書類審査・面談
- ・面談日程 6月27日（木）、28日（金）
- ・応募者数3名 採用者数3名

活動回数	日付		開催形式
1	6月17日	(月)	オンライン
2	8月9日	(金)	杉並高校
3	8月30日	(金)	オンライン
4	10月26日	(土)	杉並高校
5	11月12日	(火)	杉並高校
6	12月14日	(土)	杉並高校
7	1月14日	(火)	杉並高校
8	1月25日	(土)	杉並高校

- ・活動報告会 2025年3月11日（火）

## 1. はじめに

私がスチューデント・ライブラリアンに応募したのは、大学生のうちに新しい活動にチャレンジしてみたいと思ったからです。3年生になり大学生活にも慣れてきたため、何か課外活動に挑戦したいと考えていたところ、スチューデント・ライブラリアンの募集を知りました。悩んだ末に、司書課程で学んでいる内容を活かす良い機会になると思い、参加することを決めました。

## 2. 活動内容

本年度は、「本の福袋」「ドラマ原作本展示」「作家インタビュー」の3つの企画を実施しました。活動開始時期が例年より遅くなったため、当初は文化祭で展示しようと考えていた「本の福袋」と「ドラマ原作本展示」は後ろ倒しとなり、常設展示として開催することになりました。また、並行して進めていた「作家インタビュー」の企画も無事に実現し、本年度の活動を締めくくることができました。

### 「本の福袋」

この企画は、本のタイトルや作者名を伏せ、ジャンルとキャッチコピーのみを記載した袋を手にとってもらうというものです。あえてタイトルを伏せることで、内容そのものに興味を持ってもらい、普段手に取らないジャンルや時代の本と出会うきっかけになればと考えました。また、本選びに迷う人にもゲーム感覚で楽しんでもらえるよう工夫しました。

図書室の入り口付近に福袋を展示したため、実際に借りなくても、キャッチコピーを読んで本の内容を想像するだけで楽しめる企画になったと思います。また、ライブラリアンおすすめの作品を紹介する機会にもなり、全員が参加できる企画となりました。一方で、1つの福袋に3～4冊入っているため、「読み切れない」「持ち帰りが大変」といった課題も生じました。



### 「ドラマ原作本展示」

テレビドラマ化された小説を展示し、原作とドラマに関するクイズを出題しました。メインで取り上げた作品は、池井戸潤『陸王』と筒井康隆『時をかける少女』です。その他、ライブラリアン一人一人がおすすめの原作本について紹介文を書き、冊子にまとめて閲覧できるようにしました。

常設展示としたことで、展示を見てもらう期間を長く確保できましたが、展示規模が小さく目立ちにくかった点は課題として残りました。しかし、アンケートでは「ドラマで知っていたが、原作があると知らなかったのを読んでみたい」といった声が寄せられ、原作に興味を持つきっかけを作ることができたと感じています。



## 「作家インタビュー」

作家の宇佐見りん先生をお招きし、インタビューを実施しました。2021年に芥川賞を受賞した宇佐見先生の著書『推し、燃ゆ』は、中央大学杉並高校の課題図書にも設定されています。インタビューを実施するにあたり、事前に宇佐見先生の作品3冊を読み込み、質問を考えました。打ち合わせでは、それぞれが考えてきた質問を共有し、先生方からのアドバイスをもとに、作品の解釈を深掘りする形で質問を練り直しました。

インタビュー当日は図書室を利用し、少人数で取材を行ったことで、宇佐見先生にはリラックスしてお話いただけました。また、他の取材で頻繁にされている質問は避け、作品の内容について詳しく質問したことで、他では得られない貴重なお話を伺うことができました。

インタビュー後は、一人一人サインをいただき、全員で記念写真を撮影しました。後日、取材内容を分担して原稿にまとめ、図書館新聞として掲示しました。



### 3. おわりに

スチューデント・ライブラリアンの活動を通して、自分たちが思い描く企画を形にすることの難しさややりがいを感じることができました。企画書の作成や関係者への依頼、メンバーの役割分担など、企画の実現に向けて取り組むべきことが多くありました。スケジュールの都合上、全員の予定を合わせるのが難しく、展示作業が思うように進まないときもありましたが、進捗状況をこまめに共有することで、一体感を持って取り組むことができたと思います。

また、「本の福袋」や「ドラマ原作本展示」でおすすめの本を紹介する機会を持ったことで、他の人がどのような作品を読んでいるのか、どの点に魅力を感じているのかを知ることができました。さらに、「作家インタビュー」では、意見や感想を共有することで、作品の解釈について新たな視点を得ることができました。この活動を通して、図書館は本を借りるだけの場所ではなく、新しい発見や人とのつながりを生み出す場でもあることを改めて実感しました。今回得た経験を活かし、今後も読書の楽しさを広める活動に関わっていきたいです。

### 1. はじめに

2024年度のスチューデント・ライブラリアンの活動は大学生3名、高校生3名の学生計6名と先生方のサポートにより行われた。活動開始時期が夏頃だったため、例年よりも活動自体は緩やかなものとなった。しかしその期間のデメリットを感じさせないような、魅力的な企画を実現できたため、ここに記録する。

### 2. 活動概要

7月末：オンラインにてライブラリアンの顔合わせを行う。

8月初旬：大学生ライブラリアン、高校図書館の見学などを行う。初めての対面開催。

8月末：高校生に向けた、スチューデント・ライブラリアン募集ポスターを作製



10月末：高校生と初の顔合わせ

11月：各ライブラリアン持ち込み企画の進行（展示作業や福袋作成）

12月中旬：ドラマ原作本・本の福袋 展示開始

1月：宇佐見りん先生へのインタビュー

↑募集ポスター

### 3. 活動内容

#### ① ドラマ原作本展示

この企画は寄川さん主導の元行われたものである。池井戸潤『陸王』・筒井康隆『時をかける少女』といったドラマ化された小説を原作本として展示したものだ。この2冊のほかにも、「ライブラリアンが選ぶおすすめドラマ原作本」が書かれた冊子も展示されていた。この展示常設展示であるため、より長い期間この企画を見てもらう時間をとることができた。更に作品にまつわる、ドラマと原作の違いといったクイズもあるため、それぞれの作品理解が深まる内容であった。

ドラマ原作本展示→



←本の福袋



#### ② 本の福袋

この企画は筆者である鈴木が主導した企画であるため、詳細に説明していく。まず「本の福袋」とは何か。それは本のタイトルや作者名を伏せた状態で袋にいれ、袋にはジャンルのみを記載し、興味を持ったものを手に取っていただくという企画である。中身が分からない「福袋」要素を取り入れてのものであった。

企画目的として二つ挙げられる。一つ目は「本との出会いの幅を広げる事」である。あえて本のタイトルや作者名を知らせないことで、本の内容そのものに興味を持ってもらうことが狙いであった。このように取り組みによって、今までてにすることのなかった時代やジャンルの本と出会ってほしいという願いがある。

二つ目は「どの本を読むべきか悩んでいる人に、ゲーム感覚で本を選ぶことの楽しさを味わってほしい」というものである。私は図書館の魅力の一つに、多様な年代・ジャンルの本がそろっている点が挙げられると考えている。そのような図書館の強みを生かし、まだ自分の好きな本に出会えてない人に、本との出会いの機会を与えられればと考えた。

ラインナップとしては、ミステリー（海外作品編・日本作品編・イヤミス編）、中高生主人公編、文豪編、中大杉並出身〇〇先生編、スチューデント・ライブラリアンおすすめ編（大学生・高校生）の8種類である。それぞれのジャンルごとに3～4冊読めるようなセットとなっている。貸出方法としては福袋の中にタイトルを書いた紙が入っているため、その紙を司書の方に渡していただくことで、本と引き換えるという形をとった。この形をとることで福袋ごと貸し出す必要性がなくなるため、写真のように展示を見ながらどの本が入っているのかをクイズ形式で考えながら楽しんでもらうことができた。

### ③ 作家訪問

この企画は前島さん主導の元行われた企画である。ミーティングを通し、中央大学杉並高校の課題図書である『推し、燃ゆ』の著者の宇佐見りん先生への取材に決定した。その後出版社との連絡を通じて、取材の許諾を頂き、事前にライブラリアンで質問を考えた。当日は宇佐見先生に図書館までお越しいただき取材を実施、図書館新聞やインタビュー冊子という形で記録をまとめた。取材当日、メンバーはライブラリアン6名でインタビューを行い、それぞれ考えた『かか』と『くるまの娘』は娘が母を手放せないところが共通しているが、宇佐見さん自身が母娘関係にそういった要素を感じているのか」などの質疑応答をおこなった。

## 4. 活動を通して

今回の活動を通して、大学生3人が持ち寄った企画を無事形にすることができた事が良かった点である。特に高校生を含め、皆がそれぞれの企画に参加することができたため、全員にとってより図書館についての理解を深めることが出来るような活動であった。私個人としては、図書館の利用を促すために工夫を凝らすことの大変さを実感することができた点が印象的であった。普段は学生として図書館を利用する側であったが、今回は利用推進というギバー側であったため、どのようにすれば高校生の皆さんに興味を持っていただけるのか・図書館や本の魅力を伝えるにはどうすべきかなどを考える良い機会となった。司書課程を履修し、図書館の役割について知ったうえで、利用したいと思える環境づくりについて、実際に考えた行動することができたのは大きな学びとなった。

## 文学部人文社会学科国文学専攻1年

前島 恵

### ○はじめに

2024年度のスチューデントライブラリアンの活動は大学生3名、高校生3名の合計6名で行われた。オンラインでの話し合いや中央大学杉並高校での話し合いを通して、本の福袋、ドラマ原作本展示、作家取材といった企画を立案、実行した。以下、活動内容や成果、反省を記録する。

### ○活動の詳細

#### 1. 本の福袋

本の福袋とは、本のタイトルと作者名を伏せてジャンルとあらすじを記載した袋を用意し、興味のあるものを手に取っていただくという企画である。

普段とは違うジャンルに挑戦してもらったり、どの本を読んでもいいかわからず普段本を読まないという人に本を手に取ってもらうきっかけになったりすることが狙いである。福袋を展示する形にしたため、貸し出しをしなくてもクイズ形式で楽しんでもらえた。



#### 2. ドラマ原作本展示

池井戸潤の『陸王』、筒井康隆の『時をかける少女』、その他ライブラリアンがおすすめするドラマ原作本を冊子にまとめて展示した。また、原作とドラマの違いについてのクイズも展示した。今年度は例年と異なり緑苑祭での企画を実施しなかったため、常設展示という形をとったことで長期間見てもらうことができた。

#### 3. 作家取材

中央大学杉並高校の課題図書にも選ばれていた『推し、燃ゆ』の著者宇佐見りんさんに取材を行った。宇佐見さんには高校の図書室に来ていただき、ライブラリアン6名で1時間30分ほどお話を伺った。以前インタビューでされている質問は避けたり作品の内容についての質問をしたりしたことで他のインタビューではあまり聞けないようなお話を聞くことができた。



#### 4. 活動を通して

個人的な活動の反省点は、本の福袋やドラマ原作本展示の準備の際にオンラインでの参加になってしまうことが多く、実際の作業にあまり参加できなかったことである。そのため、高校生と直接顔を合わせて作業をする機会が減ってしまい、高校生の立場に立って企画を進めるということがしづらくなってし

まったように思う。良かった点は、宇佐見りんさんへの取材を企画する際にどのような形式であればよりリラックスした状態でお話していただけるか、より深いお話をしていただけるかを考えて取材を行えたことである。体育館などの大きな会場で大勢に聞いてもらう形式で行うよりも、少人数であり大きくない場所で行う方が宇佐見さんと近い距離で熱量を感じてもらうことができ、コミュニケーションもとりやすいと思い図書館でライブラリアンのみの参加という形にした。宇佐見さんからもそういった形式で行ったことで普段話さないことも話せたと仰っていただけため良かったと思う。また、それによって普段本を読まない高校生も取材の記録を読んだ際に興味を持ってくれるのではないかと思う。



リエゾン文庫書目一覧 (2025年4月11日現在)

題目	著者等	出版社	配架先*
<b>国文学専攻</b>			
宇佐美ゼミ 第十六号 報告集 文学部国文学専攻 2013	宇佐美毅	宇佐美ゼミナール 報告集	杉並
学研まんが 日本の古典 まんがで読む万葉集・古今和歌集・新古今和歌集	吉野朋美 監修	学研	杉並
後鳥羽院 コレクション日本歌人選 028	吉野朋美	笠間書院	杉並
西行全歌集	久保田淳・吉野朋美 校注	岩波文庫フェア	杉並
武士の家計簿 —「加賀藩御算用者」の幕末維新	磯田道史	新潮新書	杉並
大学授業がやってきた! 知の冒険	桐光学園特別授業	水曜社	杉並、横浜
テレビドラマを学問する	宇佐美毅	中央大学出版部	杉並、横浜
中島敦『李陵・司馬遷』定本篇	中島敦	中島敦の会	杉並、横浜
中島敦『李陵・司馬遷』図版篇	中島敦	中島敦の会	杉並、横浜
中島敦とその時代	山下真史	双文社出版	杉並
2014年度 第17号 宇佐美ゼミ報告集	宇佐美毅		杉並
白門國文 第26号	中央大學國文學會		横浜
白門國文 第27号	中央大學國文學會		横浜
白門國文 第28号	中央大學國文學會		横浜
白門國文 第29号	中央大學國文學會		横浜
白門國文 第30号	中央大學國文學會		横浜
白門國文 第31号	中央大學國文學會		横浜
村上春樹と一九八〇年代	宇佐美毅、千田洋幸 編	おうふう	杉並、横浜
村上春樹と一九九〇年代	宇佐美毅、千田洋幸 編	おうふう	杉並、横浜
慶安の触書は出されたか(日本史リブレット)	山本英二	山川書店	杉並
中央大学白門國文 第56号	中央大學國文學會		横浜
中央大学白門國文 第57号	中央大學國文學會		横浜
書籍文化史一	山本英二・丹羽謙治・磯部敦・鈴木俊幸	鈴木俊幸	杉並、横浜
書籍文化史二	綿抜豊昭・中島穂高・鈴木圭一・浅岡邦雄・ 磯部敦・本多朱里・古相正美・鈴木俊幸	鈴木俊幸	杉並、横浜
書籍文化史三	柳沢昌紀・竹松幸香・合山林太郎・大竹寿子・浅岡邦雄・鈴木俊幸	鈴木俊幸	杉並、横浜
書籍文化史四	ピーター・コーニッキー・綿抜豊昭・勝又基・小林ふみ子・中澤伸弘・木越俊介・鈴木圭一・山本英二・磯部敦・鈴木俊幸・瀧田裕子	鈴木俊幸	杉並、横浜
書籍文化史五	柏崎順子・金井圭太郎・浅岡邦雄・鈴木俊幸	鈴木俊幸	杉並、横浜
書籍文化史六	堀川貴司・鈴木圭一・杉仁・蔵元朋依・磯部敦・鈴木俊幸	鈴木俊幸	杉並、横浜

題目	著者等	出版社	配架先*
書籍文化史七	高橋章則・中澤伸弘・鈴木俊幸	鈴木俊幸	杉並、横浜
書籍文化史八	岩坪充雄・杉仁・磯部敦・鈴木俊幸・高橋章則・高橋明彦・古相正美・五嶋靖弘・瀧田裕子・田村悦子・鄭恵珍・小村伊織・中道雅俊・矢澤由紀・宮田奈津紀・梁爽	鈴木俊幸	杉並、横浜
書籍文化史九	岩坪充雄・中澤伸弘・膽吹覚・牧野正久・高橋明彦・西谷泉・玉置豊美	鈴木俊幸	杉並、横浜
書籍文化史十	中澤伸弘・鈴木圭一・青柳涼子・素野辰也・檜垣優・鈴木俊幸	鈴木俊幸	杉並、横浜
書籍文化史十一	中澤伸弘・高木浩明・青柳涼子・鈴木翔・素野辰也・檜垣優・磯部敦・岩坪充雄・鈴木俊幸	鈴木俊幸	杉並、横浜
書籍文化史十二	岩坪充雄・堀川貴司・中澤伸弘・高橋明彦・稲岡勝・青柳涼子・梅澤亜矢・鈴木翔・素野辰也・鈴木俊幸・高木浩明・太田正弘	鈴木俊幸	杉並、横浜
書籍文化史十三	岩坪充雄・神林尚子・中澤伸弘・高木浩明・磯部敦・早川由美・2011年度中央大学 FLP 鈴木ゼミ・鈴木俊幸	鈴木俊幸	杉並、横浜
書籍文化史十四	岩坪充雄・中澤伸弘・高木浩明・磯部敦・FLP 鈴木ゼミ・鈴木俊幸	鈴木俊幸	杉並、横浜
書籍文化史十五	岩坪充雄・稲岡勝・高木浩明・2013年度中央大学 FLP 鈴木ゼミ・鈴木俊幸	鈴木俊幸	杉並、横浜
書籍文化史十六	堀部正円・岩坪充雄・太田正弘・中澤伸弘・鈴木俊幸・中央大学 FLP 鈴木ゼミ・高木浩明	鈴木俊幸	杉並、横浜
書籍文化史十七	太田正弘・高木浩明・鈴木圭一・中澤伸弘・稲岡勝・岩坪充雄・鈴木俊幸	鈴木俊幸	杉並、横浜
書籍文化史十八	太田正弘・岩坪充雄・高木浩明・堀部正円・中澤伸弘・中川和明・稲岡勝・鈴木俊幸・中央大学 FLP 鈴木ゼミ	鈴木俊幸	杉並、横浜
書籍文化史十九	高木浩明・中澤伸弘・膽吹覚・岩坪充雄・稲岡勝・鈴木俊幸	鈴木俊幸	杉並、横浜
報告集第二十号	宇佐美ゼミ	宇佐美ゼミナル報告集	杉並、横浜
報告集第二十一号	宇佐美ゼミ学生	宇佐美ゼミナル報告集	杉並、横浜
白門國文 第37号	降旗おおり/池田奈々帆/岡野屋実幸/中村薫/増永亜夕/野口優香/豊島朋香/茂木彩花/宇佐美毅/池田奈美	中央大學國文學會	杉並、横浜
中央大學國文	池田和臣/関礼子	中央大學國文學會	杉並、横浜

題目	著者等	出版社	配架先*
中島敦の絵はがき—南洋から愛息へ	山下真史	中島敦の会	杉並、横浜
USAMI報告集第二十一号	宇佐美毅 2018 年度学生	株式会社ポプルス	杉並、横浜
USAMI報告集第二十二号	宇佐美毅 2019 年度学生	株式会社ポプルス	杉並、横浜
週刊宇佐美 23 宇佐美ゼミ報告集	宇佐美毅 2020 年度学生	株式会社ポプルス	杉並、横浜
村上春樹と二十一世紀	宇佐美毅/千田洋幸	株式会社おうふう	杉並、横浜
中央大學國文第六十五号	小野泰央/島田遼/綿拔豊昭/小野寺貴之/ 鈴木俊幸/富塚昌輝/山下真史/宇佐美毅/	中央大學國文學會	杉並、横浜
白門國文第 39 号	宇崎七海/三浦千枝/田本天那/鷹巢宝乃/ 田中里奈/内藤夕衣/松山みずほ/宇佐美 毅/川島優佳	中央大學國文學會	杉並、横浜
白門國文第 41 号	中央大學國文學會	中央大學國文學會	杉並、横浜
中央大學國文第 67 号	中央大學國文學會	中央大學國文學會	杉並、横浜
<b>英語文学文化専攻</b>			
愛の技法 クィア・リーディングとは何か	中央大学人文科学研究所編	中央大学出版部	杉並、横浜
アメリカ太平洋研究 Vol.16 March 2016	東京大学大学院総合文化研究科 アメリカ太平洋地域研究センター		杉並、横浜
アン・ブロンテ 二十一世紀の再評価	大田美和	中央大学出版部	杉並、横浜
英国小説研究 第 22 冊	「英国小説研究」同人	英潮社	杉並、横浜
英米文学研究 第 31 号	兼武道子他	中央大学文学部 英米文学会	杉並
大田美和の本	大田美和	北冬舎	杉並、横浜
きれい 大田美和歌集	大田美和	河出書房新社	杉並、横浜
葡萄の香り、噴水の匂い	大田美和	北冬舎	杉並、横浜
ブロンテ姉妹の世界	内田能嗣	ミネルヴァ書房	杉並、横浜
北冬 No.013	北冬舎	北冬舎	杉並、横浜
ミッキーはなぜ口笛を吹くのか	細馬宏通	新潮選書	杉並
夜のミッキー・マウス	谷川俊太郎	新潮文庫	杉並
レクイエム	田口智子・絵、大田美和・短歌	エディション q	杉並、横浜
記者たちは海に向かった 津波と放射能と福島民友新聞	門田隆将	角川文庫	杉並、横浜
人生の意味論	河西良治	開拓社	杉並、横浜
2019AJALT	塙仁礼子(編集長)	国際日本語普及協会	杉並、横浜
めぐりあうテキストたち ブロンテ文学部の遺産と影響	惣谷美智子/岩上はる子編	春風社	杉並、横浜
読むことのクィア 続 愛の技法	中央大学自分科学研究所編	中央大学出版部	杉並、横浜
大田美和詩集二〇〇四—二〇二一	大田美和	北冬舎	杉並、横浜
詩の檻はない～アフガニスタンにおける検閲と芸術の弾 圧に対する詩的抗議～	ソマイア・ラミシュ/安藤厚訳	デザインエッグ社	杉並、横浜
れくいえむ とどまれ	大田美和	北冬舎	杉並、横浜

題目	著者等	出版社	配架先*
<b>ドイツ語文学文化専攻</b>			
クレーの絵本	谷川俊太郎	講談社	杉並
ジビレ・レヴィチャロフの小説『ブルーメンベルク』文化史と不死性(ドイツ文化 第六十七号抜刷)	縄田雄二	中央大学ドイツ学会	杉並
ドイツ語資料から見た留学期の斎藤茂吉(ドイツ文化 第五十五号抜刷)	縄田雄二	中央大学ドイツ学会	杉並
ドイツの歴史教育	川喜田敦子	白水社	杉並
ドゥルス・グリューンバイン詩集 墓碑銘・日本紀行	縄田雄二 編訳	中央大学出版部	杉並
マルセル・バイアー講演 翳(紀要抜刷 文学科第九十号)	縄田雄二	中央大学文学部	杉並
現代詩手帖	藤井一乃	思潮社	杉並、横浜
<b>フランス語文学文化専攻</b>			
九十三年(上下)	ヴィクトル・ユゴー	潮文学ライブラリー	杉並
ゴヤ 啓蒙の光の影で	T.トドロフ、小野潮 訳	法政大学出版局	杉並
ジャン＝ジャック・ルソー 自己充足の哲学	永見文雄	勁草書房	横浜
十九世紀フランス文学を学ぶ人のために	小倉孝誠	世界思想社	杉並
西洋美術への招待	田中英道 監修	東北大学出版会	杉並
対訳 フランス語で読む「赤と黒」	小野潮	白水社	杉並
中大仏文研究 第45号	中大仏文研究会		横浜
中大仏文研究 第46号	中大仏文研究会		横浜
フクシマ・ノート 忘れない、災禍の物語	ミカエル・フェリエ、義江真木子	新評論	杉並、横浜
フランス革命と文学	ベアトリス・ディディエ	白水社	杉並
フランス 19世紀絵画	阿部成樹 他	ホワイトインターナショナル	杉並、横浜
屈服しない人々	ツヴェタン・トドロフ小野潮訳	新評論	杉並、横浜
ゴヤ 啓蒙の光の影で	ツヴェタン・トドロフ小野潮訳	法政大学出版局	杉並、横浜
ジェルメーヌ・ティヨン	ティヨン著小野潮訳	法政大学出版局	杉並、横浜
野蠻への恐怖、文明への怨念	ツヴェタン・トドロフ 大谷尚文・小野潮訳	新評論	杉並、横浜
デイドロ限界の思考	田口卓臣	風間書房	杉並、横浜
怪物的思考 近代思想の転覆者デイドロ	田口卓臣	講談社選書メチエ	杉並、横浜
ペルシア人の手紙	シャルル＝ルイ・ド・モンテスキュー/田口卓臣訳	講談社学術文庫	杉並、横浜
脱原発の哲学	佐藤嘉幸/田口卓臣	人文書院	杉並、横浜
善のはかなさ	ツヴェタン・トドロフ/小野潮訳	新評論	杉並、横浜
作家たちのフランス革命	三浦信孝	白水社	杉並、横浜
<b>中国言語文化専攻</b>			
現代中国のポピュラーカルチャー	飯塚容 他	勉誠出版	杉並
現代中国文化の光芒	中央大学人文科学研究所編	中央大学出版部	杉並、横浜
死者たちの七日間	余華、飯塚容 訳	河出書房新社	杉並
中国故事	飯塚朗	角川ソフィア文庫	杉並、横浜
中国人エリートは日本人をこう見る	中島恵	日経プレミアシリーズ	杉並

題目	著者等	出版社	配架先*
中国の「新劇」と日本 「文明戯」の研究	飯塚容	中央大学出版部	杉並
富萍 上海に生きる	王安憶、飯塚容・宮入いずみ 訳	勉誠出版	杉並
霊山	高行健、飯塚容 訳	集英社	杉並
中国動漫新人類 日本のアニメと漫画が中国を動かす	遠藤誉	日経 BP 社	杉並
会うための別れ 過士行 短編小説集	菱沼彬晃 訳	晩成書房	杉並、横浜
父を想う ある中国作家の自省と回想	閻連科、飯塚容 訳	河出書房新社	杉並、横浜
いま、世界で読まれている 105 冊 2013	TEN-BOOKS 編	テン・ブックス	杉並、横浜
文化大革命を問い直す	朝浩之・金野純・陳継東・前田年昭 印紅 標・鈴木一誌・森瑞枝・松本潤一郎・及川淳 子		杉並、横浜
中国リベラリズムの政治空間	李偉東・鈴木賢・及川淳子・秦暉・徐友漁・ 梶谷懐・王侃・吉岡桂子・栄剣・牧陽一・賀 衛方・阿古智子・水谷尚子・王建勳・張博樹		杉並、横浜
最後の審判を生き延びて	劉曉波		杉並、横浜
憎しみに未来はない 中日関係新思考	馬立誠		杉並、横浜
中国語で伝えたい自分のこと日本のこと	及川淳子		杉並、横浜
わたしの中国語 32 のフレーズでこんなに伝わる	及川淳子		杉並、横浜
おもてなしの中国語 2018 年度 4-9	及川淳子		杉並、横浜
おもてなしの中国語 2018 年度 10-3	及川淳子		杉並、横浜
中国語をはじめよう	及川淳子		杉並、横浜
現代中国を知るための44章	藤野彰・曾根康雄		杉並、横浜
上海	榎本泰子		杉並、横浜
アジアと生きるアジアで生きる	鄭俊坤・金大偉・柳玖熙・飯塚容・大田美 和・藤岡朝子・妹尾達彦・村上薫・佐藤洋 治・長谷川彩未・ローナ・コフラー・鎌田東二・趙 維平・麻生晴一郎		杉並、横浜
作家たちの愚かしくも愛すべき中国	高行健・余華・閻連科		杉並、横浜
11 通の手紙	及川淳子	小学館	杉並、横浜
銃弾とアヘン	廖亦武・土屋昌明/鳥本まさき/及川淳子訳	白水社	杉並、横浜
起きてから寝るまで中国語表現 1000	顧蘭亭/及川淳子	アルク	杉並、横浜
現代中国を知るための52章	藤野彰	明石書店	杉並、横浜
「〇八憲章」で学ぶ教養中国語	劉燕子/及川淳子	集告舎	杉並、横浜
六四と一九八九	石井知章/及川淳子/アント'リュウ・ネイサン/胡平 /王丹/張博樹/李偉東/矢吹晋/大熊雄一 郎	白水社	杉並、横浜
11 封信	及川淳子/劉燕子・及川淳子訳	新鋭文創	杉並、横浜
よくわかる現代中国政治	川島真/小嶋華津子	ミネルヴァ書房	杉並、横浜
普遍的価値を求める	許紀霖/中島隆博・王前監訳	法政大学出版局	杉並、横浜

題目	著者等	出版社	配架先*
紅い帝国の論理 新全体主義に隠されたもの	張博樹/中村達雄・及川淳子訳	白水社	杉並、横浜
シリーズ地域研究のすすめ 3 ようこそ中華世界へ	川島真	昭和堂	杉並、横浜
現代中国の精神的考察 —繁栄のなかの危機—	栄剣 監訳:石井知章、訳:阿古智子、麻生 晴一郎、及川淳子、大熊雄一郎、古畑康 雄、村上太輝夫、劉燕子	白水社	杉並、横浜
Hatred Has No Future:New Thinking on Relations with Japan	Ma Licheng	出版文化産業振興財 団	杉並、横浜
現代中国の言論空間と政治文化 —「李鋭ネットワーク」の形成と変容—	及川淳子	御茶の水書房	杉並、横浜
<b>日本史学専攻</b>			
外務官僚たちの太平洋戦争	佐藤元英	NHK ブックス	杉並、横浜
魏志倭人伝の考古学	佐原真	岩波書店	杉並
3・11複合災害と日本の課題	佐藤元英、滝田堅持	中央大学出版部	横浜
市民の考古学 4 考古学でつづる日本史	藤本強	同成社	杉並
昭和初期対中国政策の研究 田中内閣の対満蒙政策	佐藤元英	原書房	杉並
縄文社会研究の新視点 -炭素 14 年代測定の利用-	小林謙一	六一書房	横浜
中央史学 創刊号	中央史学会		横浜
中央史学 第 2 号	中央史学会		横浜
中央史学 第 3 号	中央史学会		横浜
中央史学 第 4 号	中央史学会		横浜
中央史学 第 5 号	中央史学会		横浜
中央史学 第 6 号	中央史学会		横浜
中央史学 第 7 号	中央史学会		横浜
中央史学 第 8 号	中央史学会		横浜
中央史学 第 9 号	中央史学会		横浜
中央史学 第 10 号	中央史学会		横浜
中央史学 第 11 号	中央史学会		横浜
中央史学 第 12 号	中央史学会		横浜
中央史学 第 14 号	中央史学会		横浜
中央史学 第 15 号	中央史学会		横浜
中央史学 第 17 号	中央史学会		横浜
中央史学 第 19 号	中央史学会		横浜
中央史学 第 20 号	中央史学会		横浜
中央史学 第 21 号	中央史学会		横浜
中央史学 第 22 号	中央史学会		横浜
中央史学 第 23 号	中央史学会		横浜
中央史学 第 24 号	中央史学会		横浜
中央史学 第 25 号	中央史学会		横浜
中央史学 第 27 号	中央史学会		横浜

題目	著者等	出版社	配架先*
中央史学 第 29 号	中央史学会		横浜
中央史学 第 31 号	中央史学会		横浜
中央史学 第 32 号	中央史学会		横浜
中央史学 第 34 号	中央史学会		横浜
中央史学 第 35 号	中央史学会		横浜
中央史学 第 36 号	中央史学会		横浜
中央史学 第 37 号	中央史学会		横浜
日本の中世 12 村の戦争と平和	坂田聡、榎原雅治、稲葉継陽	中央公論新社	杉並
発掘で探る縄文の暮らし 中央大学の考古学	小林謙一	中央大学出版部	杉並、横浜
苗字と名前の歴史	坂田聡	吉川弘文館	杉並
民衆と天皇	坂田聡、吉岡拓	高志書院	杉並
公害スタディーズ	安藤聡彦/林美帆/丹野春香	ころから	杉並、横浜
東京 10 大学の 150 年史	小林和幸	筑摩書房	筑摩書房
<b>東洋史学専攻</b>			
アジア史における制度と社会	中央大学東洋史学研究室 編	白東史学会	杉並
池田雄一教授古稀記念アジア史論叢	中央大学東洋史学研究室 編	白東史学会	杉並
イスラム世界論 トリックスターとしての神	加藤博	東京大学出版会	杉並
環境から解く古代中国	原宗子	大修館書店	杉並
菊池英夫教授山崎利男教授古稀記念アジア史論叢	中央大学東洋史学研究室 編	刀水書房	杉並
サラディン イエルサレム奪回	松田俊道	山川出版社	杉並、横浜
中央大学 アジア史研究 第 37 号	白東史学会 中央大学文学部東洋史研究室		横浜
中央大学 アジア史研究 第 38 号	白東史学会 中央大学文学部東洋史研究室		横浜
中央大学東洋史学専攻創設五十周年記念 アジア史論叢	白東史学会	白東史学会	杉並
明代中国の疑獄事件	川越泰博	風響社	杉並
遊牧民から見た世界史 増補版	杉山正明	日本経済新聞出版社	杉並
四字熟語歴史漫筆	川越泰博	大修館書店	杉並
川越泰博教授 古稀記念アジア史論叢	中央大学東洋史学研究室 編	白東史学会	杉並、横浜
アンコール遺跡と社会文化発展 アンコール・ワットの解明4	石澤良昭 監修・坪井善明 編	連合出版	杉並、横浜
カンボジアの民話世界	高橋宏明 訳／編	めこん	杉並、横浜
グローバル・ヒストリー	妹尾達彦	中央大学出版部	杉並、横浜
中国史で読み解く故事成語	阿部幸信	山川出版社	杉並、横浜
印綬が創った天下秩序 —漢王朝の統治と世界観—	阿部幸信	山川出版	杉並、横浜
<b>西洋史学専攻</b>			
英雄詩とは何か	中央大学人文科学研究所 編	中央大学出版部	杉並
近世ヨーロッパ軍事史	A・バルベロー	論創社	杉並
広義の軍事史と近世ドイツ —集権的アリストクラシー・近代転換期	鈴木直志	彩流社	杉並

題目	著者等	出版社	配架先*
<b>哲学専攻</b>			
愛の哲学、孤独の哲学	アンドレ・コント＝スポンヴィル、 中村昇、他 訳	紀伊國屋書店	杉並
ワイトゲンシュタイン ネクタイをしない哲学者	中村昇	白水社	杉並
ワイトゲンシュタイン「哲学探究」入門	中村昇	教育評論社	杉並、横浜
小林秀雄とワイトゲンシュタイン	中村昇	春風社	杉並、横浜
ささやかながら、徳について	アンドレ・コント＝スポンヴィル、 中村昇、他 訳	紀伊國屋書店	杉並
シーシュポスの神話	カミュ	新潮文庫	杉並
色彩について	ルートヴィヒ・ワイトゲンシュタイン、 中村昇、他 訳	新書館	杉並
イラスト&図解 知識ゼロでも楽しく読める！哲学	青木滋之	西東社	杉並、横浜
ベルクソン=時間と空間の哲学	中村昇	講談社	杉並、横浜
ホワイトヘッドの哲学	中村昇	講談社	杉並、横浜
母の発達	笹野頼子	河出文庫	杉並
どこでもないところからの眺め	トマス・ネーゲル、中村昇、他 訳	春秋社	横浜
イラスト&図解 知識ゼロでも楽しく読める！哲学	青木滋之	西東社	杉並、横浜
<b>社会学専攻</b>			
【改訂版】戦後日本青少年問題考	矢島正見	一般財団法人 青少年問題研究会	杉並、横浜
家族革命	清水浩昭、森謙二、岩上真珠、山田昌弘	弘文堂	杉並、横浜
「家族」難民 生涯未婚率 25%社会の衝撃	山田昌弘	朝日新聞出版	杉並、横浜
家族の衰退が招く未来 「将来の安心」と「経済成長」は取り戻せるか	山田昌弘、塚崎公義	東洋経済新報社	杉並、横浜
家族のリストラクチャリング 21世紀の夫婦・親子はどう生き残るか	山田昌弘	新曜社	杉並、横浜
高校生のための人気学問ガイド	矢島正見	旺文社	杉並
「婚活」時代	山田昌弘、白河桃子	ディスカバー携書	杉並、横浜
少子社会日本 もうひとつの格差のゆくえ	山田昌弘	岩波書店	杉並、横浜
女性活躍後進国ニッポン	山田昌弘	岩波書店	杉並、横浜
震災婚 震災で生き方を変えた女たち ライフスタイル・消費・働き方	白河桃子	ディスカバー携書	杉並、横浜
新平等社会 「希望格差」を超えて	山田昌弘	文芸春秋	杉並、横浜
旅をして、出会い、ともに考える— —大学ではじめてフィールドワークをするひとのために	新原道信	中央大学出版部	杉並
中央社会学 第22号 2013	中央大学文学部社会学会		横浜
中央社会学 第23号 2014	中央大学文学部社会学会		横浜
なぜ若者は保守化するのか 反転する現実と願望	山田昌弘	東洋経済新報社	杉並、横浜
パラサイト社会のゆくえ データで読み解く日本の家族	山田昌弘	ちくま新書	杉並、横浜
パラサイト・シングルの時代	山田昌弘	ちくま新書	杉並、横浜
ワーキングプア時代 底抜けセーフティーネットを再構築せよ	山田昌弘	文芸春秋	杉並、横浜
結婚クライシス (中流転落不安)	山田昌弘	東京書籍	杉並、横浜

題目	著者等	出版社	配架先*
モテる構造 男と女の社会学	山田昌弘	ちくま新書	杉並、横浜
<b>社会情報学専攻</b>			
インターネットが壊した「こころ」と「言葉」	森田幸孝	幻冬舎 ルネッサンス新書	杉並
うわさとは何か ネットで変容する「最も古いメディア」	松田美佐	中公新書	杉並、横浜
うわさの謎 流言、デマ、ゴシップ、都市伝説はなぜ広がるのか	松田美佐、川上善郎、佐藤達哉	日本実業出版社	杉並、横浜
SF映画で学ぶインタフェースデザイン アイデアと想像力を鍛え上げるための 141 のレッスン	NATHAN SHEDROFF, CHRISTOPHER NOESSEL	丸善出版	横浜
ケータイ学入門 メディア・コミュニケーションから読み解く 現代社会	松田美佐、岡田朋之	有斐閣	杉並、横浜
ケータイ社会論	松田美佐、岡田朋之	有斐閣	杉並
ケータイのある風景 テクノロジーの日常化を考える	松田美佐、岡部大介、伊藤瑞子	北大路書房	杉並、横浜
C言語によるスーパーLinux プログラミング	飯尾淳	softbank creative	横浜
中央社会情報学第2号	中央大学社会情報学会	中央大学社会情報学会	杉並、横浜
ラーニング・コモンズ	加藤信哉・小山憲司	勁草書房	杉並、横浜
小山ゼミ論文集第1号	小山ゼミ学生	小山憲司ゼミナール	杉並、横浜
小山ゼミ論文集第2号	小山ゼミ学生	小山憲司ゼミナール	杉並、横浜
社会情報学ハンドブック	吉見俊哉、花田達朗	東京大学出版会	杉並
情報貧国ニッポン～課題と提言	山崎久道	紀伊国屋書店	横浜
図書館・アーカイブズとは何か	粕谷一希、菊池光興、長尾真 編	藤原書店	杉並
趣味とジェンダー	神野由紀／辻泉／飯田豊	青弓社	杉並、横浜
小山ゼミ論文集 第3号	小山ゼミ学生	小山憲司ゼミナール	杉並、横浜
小山ゼミ論文集 第5号	小山憲司ゼミナール	中央大学文学部人文 社会学科社会情報学 専攻	杉並、横浜
小山ゼミ論文集第6号	小山憲司ゼミナール学生	小山憲司ゼミナール	杉並、横浜
中央社会情報学第1号	中央大学社会情報学会	中央大学社会情報学 会	杉並、横浜
中央社会情報学第2号	中央大学社会情報学会	中央大学社会情報学 会	杉並、横浜
小山ゼミ論文集第7号二〇二三	中央大学社会科学研究所文学部人文社会 学科社会情報学専攻小山憲司ゼミナール	文成印刷	杉並、横浜
情報社会の成長と発展 中央大学社会科学研究所研究 報告第29号	中央大学社会科学研究所	中央大学出版部	杉並、横浜
グローバル文化史の試み	縄田雄二・小山憲司 編	中央大学出版部	杉並、横浜
ガールズ・アーバン・スタディーズ	大貫恵佳/木村絵里子/田中 大介/塚田修 一/中西泰子 編著	法律文化社	杉並、横浜
<b>教育学専攻</b>			
イチから始める 外国人の子供教育	臼井智美 編	教育開発研究所	杉並

題目	著者等	出版社	配架先*
教育学をつかむ	木村元、小玉重雄、船橋一男	有斐閣	杉並
まんが クラスメイトは外国人—多文化共生の物語	「外国につながる子供たちの物語」 編集委員会編	明石書店	杉並
能力 2040 AI時代に人間する	池田賢市/市野川容考/伊藤書佳/菊池栄治/工藤律子/松島健	太田出版	杉並、横浜
学びの本質を解きほぐす	池田賢市	新泉社	杉並、横浜
学校で育むアナキズム	池田賢市	新泉社	杉並、横浜
<b>心理学専攻</b>			
面白いほどよくわかる！臨床心理学	下山晴彦	西東社	杉並
小学生の生活とこころの発達	心理科学研究会	福村出版	横浜
心理学論文の書き方 おいしい論文のレシピ	都筑学	有斐閣アルマ	杉並、横浜
中高生のためのメンタル系サバイバルガイド	松本俊彦 編著	日本評論社	杉並
やさしい青年心理学	白井利明、都筑学、森陽子	有斐閣アルマ	杉並、横浜
やさしい発達心理学 乳児から青年までの発達プロセス	都筑学	ナカニシヤ出版	杉並、横浜
マインドフル・セルフ・コンパッション・ワークブック	クリスティン・ネフ/クリストファー・ガーマー/ 監訳富田拓郎/大宮宗一郎・菊池創・高橋りや・井口萌娜訳	星和書店	杉並、横浜
<b>その他</b>			
アジア史における法と国家	中央大学人文科学研究所 編	中央大学出版部	杉並
アルス・イノヴァティーヴァ	中央大学人文科学研究所 編	中央大学出版部	杉並
イデオロギーとアメリカン・テキスト	中央大学人文科学研究所 編	中央大学出版部	杉並
埋もれた風景たちの発見 ヴィクトリア朝の文芸と文化	中央大学人文科学研究所 編	中央大学出版部	杉並
芸術のイノベーション	中央大学人文科学研究所 編	中央大学出版部	杉並
ツァロートの道 ユダヤ歴史・文化研究	中央大学人文科学研究所 編	中央大学出版部	杉並
民国前期中国と東アジアの変動	中央大学人文科学研究所 編	中央大学出版部	杉並
文法記述の諸相	野田時寛・藤原浩史・林明子・西沼行博・谷部弘子・工藤早恵・遠藤雅裕・大羽良・若林茂則・市川泰男・新井洋一	中央大学出版部	杉並、横浜
文法記述の諸相Ⅱ	野田時寛・藤原浩史・大羽良・林明子・西沼行博・工藤早恵・遠藤雅裕・堀田隆一・千葉修司・新井洋一	中央大学出版部	杉並、横浜
恋愛 家族 そして未来	中村昇/坂田聡/横湯園子/宇佐美毅/杉崎泰一郎/中尾秀博/野口薫/齊木眞一/榎本泰子/松田俊道/松田美佐/矢島正見/古賀正義	中央大学	杉並、横浜
ミュージアムを知ろう	横山佐紀	ペリかん社	杉並、横浜
学芸員になるには	横山佐紀	ペリかん社	杉並、横浜
人権入門[第4版] —憲法/人権/マイノリティ	横藤田誠/中坂恵美子	(株)法律文化社	杉並、横浜
人の移動とエスニシティ	中坂恵美子/池田賢市	明石書店	杉並、横浜

題目	著者等	出版社	配架先*
学びの扉をひらく－時間・記憶・記録－上	中央大学文学部実践的教養演習	中央大学出版部	杉並、横浜
学びの扉をひらく－時間・記憶・記録－下	中央大学文学部実践的教養演習	中央大学出版部	杉並、横浜

配架先\* 杉並＝中央大学杉並高等学校 横浜＝中央大学附属横浜高等学校





2024 年度

スチューデント・ライブラリアン活動報告書

2025 年 3 月 31 日 発行

©中央大学文学部